

『すずの郷商店街』を開催して

今年の創立記念日は、外出自粛規制のため、未だお出掛けができない状況の中、お年寄りの皆さんに外出や外食、お買い物気分を味わっていただきたいと『すずの郷商店街』と題して1日限りの商店街を開店しました。

商店街と言えばチンドン屋さんということで、10時のオープニングでは、新人スタッフによるチンドン屋さんがお年寄りにチラシを配り、宣伝を行いました。チンドン屋が回ると同時に商店街が開店。駄菓子屋さん、パン屋さん、床屋さんなどのお店が軒を連ね、施設内のいたるところで笑顔が溢れ、久しぶりのすずの郷らしいイベントに、とても楽しんでいただけました。

お年寄りと一緒に楽しみ、コロナ禍であっても、私たちがお年寄りに出来る事はまだまだあるのではないかと思える1日となりました。

14年目もお年寄りの笑顔が溢れるすずの郷にしていきます。今後とも、宜しくお願いいたします。(木野哲矢)

祝 創立記念日

7月1日。入居者様、ご家族様。皆様のおかげをもちまして、すずの郷は創立13周年を迎えることができました。

当日は、自粛の続く中、お年寄りの皆さんに外出気分を味わっていただきたいという思いで、すずの郷商店街を開催しました。

今月のすずの郷新聞は、創立記念イベント『すずの郷商店街』の様子をお届けします。



スタッフ手作り

パン屋さん

ピンポンパン屋

あんぱん、総菜パン、動物パン...ズラリと並んだスタッフお手製パンは20種類以上。「いらっしやいませ〜」と元気いっぱいお

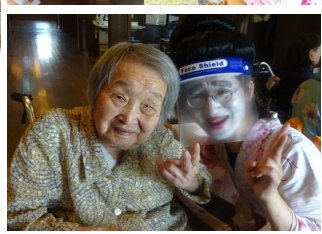


客さんを迎える看板娘は店名『ピンポンパン屋』の名づけ親でもある山内正子さん！皆さん目をキラキラさせてパンを選ばれていました。(小南友華)



チンドン屋

すずの郷商店街のオープニングとして、新人スタッフでチンドン屋をしました。私たちが登場すると、入居者さんの中には、涙を流して喜んで下さった方、拍手で迎えて下さった方もみえました。男性スタッフは、メイクやウィッグをバッチリ装い登場したため、普段一緒にいるスタッフとは気付かない入居者さんもみえました。外出自粛が続く中、少しでもお年寄りに楽しんで、笑っていただくことができ、嬉しかったです。また、私たち新人スタッフにとっても嬉しい経験となりました。(武山奈央)



白塗りのスタッフは、顔が分かるようにマスクではなくフェイスシールドで登場!

すずの郷は、創立13周年を迎えました。ひとえに、皆様への支えとご厚情があつてこそ感謝申し上げます。先日も案内させて頂いたように、制限はありますが、面会をしていただけるようになり、ご家族でのひとときをお過ごしくださいませ。お待ちしております。

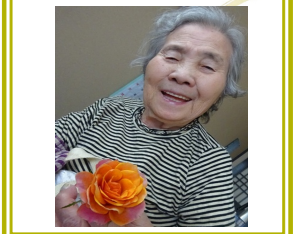


お酒も飲めます 純喫茶『タートル』

昔ながらの喫茶店をイメージして、純喫茶『タートル』が開店しました。店名は、七宝亀甲ユニットの亀から取り、「亀は万年」からもお年寄りの長寿を願い名付けました。スタッフは、ハワイアン衣装!華やかに、にぎやかに、心からの『お・も・て・な・し』をさせていただきます。ユニットを超えて仲の良いお年寄りとの交流も見られ、おしゃべりや笑い声が絶えない雰囲気でした。お酒が好きな方もいらっしやるので、ビールやカクテルなどのお酒もお出します。「このお店は毎日やるの?明日も来たい!!」と言っていました。また開店させていただきますので、その時ぜひいらして下さい。(野々部由美子)



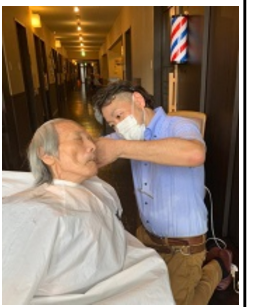
浅野良子さんから花が大好きだった。届けて下さいます。息子のなにかお花を。成り立ちに癒されたい。癒されたい。



西館 癒し処
『サロンド・ウエスト』
 アロマの香りに包まれた空間で、ハンドマッサージ、メイク、ヘアアレンジをさせていただきました。皆さん「いい香りね〜」とニコニコされていました。マッサージ中に寝てしまわれた方、メイクした顔を鏡を見て喜んで下さる方、どなたも最後は笑顔になって下さり、とても嬉しくなりました。(海川美由紀)



美容院
バーバーイゲタ
 前職で美容師をしていたことがあり、入社して初めてのイベントで、お年寄りの髪の毛のカットをさせていただきました。ドキドキする反面、お年寄りが笑顔になれる場面に関わることができました。皆さん髪が伸びていることを気にされていましたが、希望を聞いてカットした後、鏡を見て微笑まれる姿をみてカットさせていただき良かったなと思いました。(下津絵美)



疫病退散祈願
ハンサム神社
 ハンサム神社とは、ハンサム!?な神主さんが、皆さんの願い事を叶えてくれる神社です。皆さん、神社の鈴を鳴らし、おみくじを引いて、七夕の短冊を笹につけてお願いをされていました。「出掛けたい」「家族に会いたい」など、様々な願いがあり、皆さんの願いが叶うといいなと思いました。そしてこの時期ならではの!!疫病退散のお祓いもされ、お年寄りもスタッフも皆、元気な毎日を過ごすことができれば嬉しいです。笑いが絶えない、明るい神社になりました。(諏訪間新菜)



1階ユニット
1日限りの名古屋めし喫茶



外出自粛中の今、施設の中で過ごされるお年寄りのために、何かできないか…ということで、喫茶店をオープンしました。メニューは、皆さん大好きな名古屋めし。味噌カツ、えびふりゃー、ひつまぶし、きしめん天むすセットに鉄板ナポリタン。デザートには、クリームソーダにプリン、紫陽花ゼリーもご用意し、昔懐かしい昭和の香りの純喫茶すずのオープンです。メニュー表も作成し、お一人お一人のオーダーを聞いてから調理。出来立てをご提供させていただきました。あらかじめ、希望メニューの調査をしていましたが、なぜか皆さん当日になって違うメニューを注文(笑)「え?味噌カツじゃなかったの?」「今日はきしめんがいいの」「エビのしっぽ大丈夫?」「エビはしっぽが美味しいの♪」と色々なハプニングもありながら、本物の喫茶店さながらの雰囲気とお料理に、久しぶりの外食気分を味わっていただけました。普段、あまり食欲がない方も、ビックリするくらい召し上がっていただき、コロナ禍ではありますが、出来る範囲で楽しく過ごしていきたいと思ひます。(山本直美)



高橋とし子さんは、山形県出身で、家の庭には、さくらんぼの木があり、木に登っては、さくらんぼを食べておられたそうです。「山形は、さくらんぼが名産で美味しいの」と教えてください。昔はよく旦那様と山登りをしたり、生け花を習っていたそうで、お花も大好きです。7月4日にお誕生日を迎え、100歳になられました。100歳になられてもまだまだお元気で、ご自分の足でしっかり歩かれ、日頃から生け花をしては、旦那様にお供えをし「お父さん、綺麗でしょ?」と写真に話しかけておられます。誕生日以前には、窓越しでご家族と面会できたことを喜ばれ、花束とさくらんぼをプレゼントされ、早速花瓶に生けておられました。手紙や、ひ孫さんのアルバムをいただき、毎日眺めては、ひ孫さんたちの成長を喜んでおられます。お誕生日当日は、大好きなマグロとケーキ、果物の盛り合わせでお祝ひしました。これからも好きなものを食べて、好きなことしていただき、とし子さんらしい毎日を過ごしていただけるようお手伝いさせていただきます。(諏訪間新菜)

高橋とし子さん
100歳の誕生日

